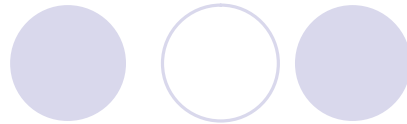
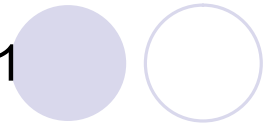


Q&A

Q1



- 79歳 女性
- 直腸癌で低位前方切除術を受けた。
- 術後4日目に縫合不全で再開腹され、人工肛門を造設された。
- 最初の手術から10日目に創部から多量に排膿した。培養ではE coliが検出された。

答え①RECのSSIである。②RECのSSIではない。

Q2

- 73歳 男性
- 肝細胞癌で肝部分切除術を受けた。
- 術後6時間後に術後出血で再開腹止血術を受けた。
- 術後6日目に創部から多量に排膿した。培養では*Klebsiella pneumoniae*が検出された。

答え①BILIのSSIである。②BILIのSSIではない。

Q3

- 68歳 女性
- 人工股関節置換術を施行された。
- 感染の兆候は認めなかったが、術後2日目にドレーンの排液が培養検査に提出された。
- 3日目にドレーン抜去された。
- 5日目に培養結果が判明し、黄色ブドウ球菌が検出された。

答え ①HPROのSSIである。②HPROのSSIではない。
③判定不能